

第4期 (2021 ~ 2022)



# 次代を担う 研究者育成制度

求む！  
意欲ある  
若手研究者



全日本自治団体労働組合(自治労)は、2014年1月に結成60周年を記念し、地域公共サービスと労働者全体の生活の向上に寄与し、運動の強化に直結する研究領域で活躍する研究者の育成を目的に、「次代を担う研究者育成制度」を創設しました。

制度の趣旨に即した優秀で意欲ある若手研究者を募集し、2年間の研究育成期間(2021年4月~2023年3月)において、研究奨励金を支給します。

研究成果については、育成期間終了後、研究報告書の発行などを予定しています。

## 研究奨励金

1. 研究奨励一時金：50万円  
※「自治労・次代を担う研究者」に認定された際
2. 研究奨励金：月額20万円  
※研究育成期間  
(2021年4月~2023年3月)

研究者募集要項については、自治労ホームページや裏面をご確認ください。  
(アドレス：<http://www.jichiro.gr.jp>)

全日本自治団体労働組合(自治労)

## ◆応募資格・認定人数

大学院生を含む研究者、研究活動に従事する者で大学教授の職にある者を除く、概ね40歳までの者（2020年4月1日時点）、若干名。

## ◆応募について

### 1. 提出書類

- (1) 自治労2021～2022年度 次代を担う研究者申請書 1通  
※ 本申請書以外の様式は不可とします。申請は1人1件とし、2件以上申請した場合、全ての申請が無効となります。
- (2) 論文 A4ワード方式<12ポイント>で日本語2万字程度、既発表の論文も可。次のいずれかのテーマを選択してください。  
既発表の論文は、原本またはそのコピーの提出でも構いません。

#### <論文テーマ>

- ① 現代における公務員・公務員制度のあり方  
(公務員制度、賃金、労使関係、非正規公務員問題など)
- ② これからの地方自治・自治体のあり方  
(分権・財政問題、人口減少のもとでの地域政策、女性参画など)
- ③ 社会保障における地域・自治体の役割・機能  
(子育て、介護、医療政策、自立支援と貧困対策など)

※ 申請書類に含まれる個人情報、自治労の業務遂行のみに利用します。

### 2. 応募方法

- (1) 上記1.の提出書類を、郵送またはEメールにてご送付ください。  
なお、提出書類受領の確認、選考結果のご連絡等はすべてEメールで行いますので、郵送で応募される場合でも必ずメールアドレスをお知らせください。

〒102-8464

東京都千代田区六番町1 自治労会館3階

自治労総合企画総務局 自治労・次代を担う研究者募集担当 宛

TEL 03-3263-0262 Eメールアドレス: next@jichiro.gr.jp

- (2) 受領確認の電子メールが送信後1週間を経過しても届かない場合には、必ず自治労・次代を担う研究者募集担当へご連絡ください。

### 3. 応募締切 2020年8月31日(月) (応募書類必着)

## ◆本募集に関する問い合わせ

お問い合わせは、原則としてEメール(next@jichiro.gr.jp)でお願いします。  
件名を「自治労・次代を担う研究者問い合わせ」とし、2.応募方法の宛先「自治労・次代を担う研究者募集担当」(角本(かどもと))までお願いします。

全日本自治団体労働組合(自治労)は1954年に設立されました。全国2,688単組・約79万人(2019年12月現在)が結集する産別組合です。県庁や市役所、町村役場、一部事務組合、公共交通など自治体職員だけでなく、地域公共サービスの担い手である公社・事業団の職員、福祉や医療などに関わる民間労働者、臨時・非常勤等職員なども自治労の組合員です。

2021～2022 年度 全日本自治団体労働組合（自治労）次代を担う研究者申請書

2020 年 月 日

1. 経歴等

申請者	(フリガナ) 申請者名	性別
	ローマ字	
国籍		
生年月日	西暦 年 月 日生 (2020年4月1日現在 歳)	
所属研究機関 (所在地・機関名・部局等名)	〒 (電話) (FAX) (申請者 E-mail)	
	(専攻名 又は 学科名の記載をお願いします)	役職
	◎現在の研究指導者 (フリガナ) 指導者名 職名	
最終学歴	(専攻名 又は 学科名の記載をお願いします)	学位
研究・職歴等	1. 西暦 年 月～西暦 年 月 ○○○ 2. 西暦 年 月～西暦 年 月 ○○○	
申請者 自宅住所等	〒 (電話) (携帯電話番号) (申請者 E-mail)	
希望連絡先	該当項目に○印を記入してください。 ( ) 所属研究機関 ( ) 申請者自宅住所等	

## 2. 研究業績

代表する業績（3点以内）

発表論文名	学会誌・雑誌名、著書名	発表年 (西暦)

(注) 2021～2022年度 自治労・次代を担う研究者募集要項に記載の研究テーマ（以下参照）に関連する業績があれば、その業績を記載してください。

- ① 現代における公務員・公務員制度のあり方  
(公務員制度、賃金、労使関係、非正規公務員問題など)
- ② これからの地方自治・自治体のあり方  
(分権・財政問題、人口減少のもとでの地域政策、女性参画、など)
- ③ 社会保障における地域・自治体の役割・機能  
(子育て、介護、医療政策、自立支援と貧困対策など)